

FIRE RED 2013

ファイヤーレッド 2013

1988年のオリジナルカラーを継承する復刻版の“ファイヤーレッド”は、シカゴ・ブルズのホームカラーを彷彿させる。他のオリジナルカラーが明るいセメントグレーがベースの“エレファントパターン”を採用しているのに対し、“ファイヤーレッド”では暗いトーンのグレーがベースで、“エレファントパターン”のディテールが目立たない印象を受ける。AJ3の“エレファントパターン”はデザインのアイコンであり、スニーカーヘッズの物欲を刺激するディテールだ。そのデザインがキモが目立たないためなのか、NBAの公式戦でも着用されたカラーウェイであるにも関わらず、これまでに“ファイヤーレッド”が復刻された回数は非常に少なくなっている。初の復刻はオリジナル発売から19年を経た2007年で、ここで紹介する2013年発売モデルは2代目の復刻モデルである。2013年は“88OG”と呼ばれるヒールに“NIKE”ロゴを採用した復刻AJ3が登場した年で、“ファイヤーレッド”の復刻情報が出回り始めた当初は、“88OG”と同じディテールで発売されると予想する声もあったが、実際に発売されたシューズのヒールにはジャンプマンロゴがインプリントされていた。それでも復刻される機会が少ない“ファイヤーレッド”だけに、熱心なAJファンを喜ばせたのだ。



Release year: 2013
AIR JORDAN 3 RETRO
Style Code: 136064-120
資料提供: flight0105



TRUE BLUE 2016

トゥルーブルー 2016

1988年のオリジナルカラーのひとつ“トゥルーブルー”は、シュータンや前足のアイレットにはレッドカラーが配され、爽やかなトリコロールを描き出すカラーウェイだ。明るい配色のアップパーに“エレファントパターン”を組み合わせたルックスにはファンも多く、2003年の初復刻に続き、2009年や2011年にも復刻モデルが登場。ここで紹介する1足は、2016年に登場した最新の復刻モデルだ。ヒールだけでなく、アウトソールにも“NIKE”ロゴをインプリントしたOGディテールが特徴で話題を集めたプロダクトなのだが、海外では220ドルで発売されたのに対し、国内の定価が税別で2万7000円に設定されていた。発売当時の為替レートが1ドル110円前後であり、割高感が否めなかったのに加え、そもそもAJ3にしては高いというネガティブな反応も少なかったのも事実である。ただ、それでも多くのAJファンにとって“トゥルーブルー”は特別な存在だ。MJがシカゴ・ブルズを引退した後、ワシントン・ウィザーズで復帰した数試合で、AJ3の“トゥルーブルー”を着用して出場しているのだ。そのエピソードを知るNBAファンの一部からは、“ウィザーズ”のニックネームで呼ばれている。



Release year: 2016
AIR JORDAN 3 RETRO OG
Style Code: 854262-106
資料提供: flight0105

